広告原稿

①広告主名

株式会社中央公論新社

②著作物等のジャンル 言語の著作物

③著作物等の概要

雑誌『婦人公論』(中央公論社 刊)1976年10月号掲載対談記事「<異性懇談>山田重雄 バレー監督の女性操 縦法」、1977年11月号掲載鼎談記事「男は何の役に立つか」

④連絡先

社名 株式会社中央公論新社

担当者名 総務局ライツ担当 高野忠克 藤吉亮平

住所 〒100-8152 東京都千代田区大手町 1-7-1

TEL 03-5299-1850

E-mail <u>t-takano@chuko.co.jp</u> r-fujiyoshi@chuko.co.jp

⑤詳細

昭和51年~52年に掲載された記事をまとめた書籍を出版するに当たり、『婦人公論』 昭和51年10月号の296ページから301ページに掲載された対談に登場した山田重雄氏、『婦人公論』 昭和52年11月号の98ページから105ページに掲載された鼎談に登場した安田南氏の著作権者の方を捜しています。著作権者の連絡先を御存知の方は、上記連絡先まで御一報いただければ幸いです。

【掲載された雑誌に関する情報】

雑誌名:『婦人公論』昭和51年10月号

出版社:中央公論社

掲載ページ: 296ページ~301ページ

掲載された著作物の概要: <異性懇談 > 山田重雄 バレー監督の女性操縦法(聞き手:悠木千帆)

雑誌名: 『婦人公論』 昭和52年11月号

出版社:中央公論社

掲載ページ: 98 ページ~105 ページ

掲載された著作物の概要: <三十女体験座談会>男は何の役に立つか(出席者:樹木希林、津島佑子、安田南)